

後期高齢者医療の保険証と保険料決定通知書を送付

75歳以上の方は8月から「紫色」の保険証を使ってください

現在の水色の後期高齢者医療被保険者証は、有効期限が7月31日です。紫色の新しい被保険者証（左写真）は、7月下旬に市から郵送します。8月からは新しい被保険者証で受診してください。

7月31日までに新しい被保険者証が届かないときは、市健康づくり課へ問い合わせてください。

また、現在交付している限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は7月31日です。8月以降も対象となる人には、新しい認定証が7月下旬に届きます。

保険料の算出方法

$$\text{年額の保険料} = \text{均等割額 } 5万5687円 + \text{所得割額 (総所得金額 - 基礎控除額)} \times 10.77\%$$

所得が低い人は、世帯の所得状況にあわせて「均等割額」が軽減されます。詳しくは、7月上旬に送付する決定通知書で確認してください。

同一世帯内の被保険者や世帯主の軽減対象所得金額の合計額	軽減割合 (均等割額の年額)
43万円 + 10万円 × (給与所得者などの数 - 1) 以下	7割 (1万6706円)
43万円 + 28万5000円 × 被保険者数 + 10万円 × (給与所得者などの数 - 1) 以下	5割 (2万7843円)
43万円 + 52万円 × 被保険者数 + 10万円 × (給与所得者などの数 - 1) 以下	2割 (4万4549円)

【問】同課医療年金係 ☎ 77・8503



やすらぎ保険

世帯によって変わる自己負担割合の確認を

自己負担割合は通常1割です。同じ世帯の被保険者で市民税課税所得が145万円以上の人がある場合は、負担割合が3割となります。ただし、次の①か②に該当する場合は、申請すれば1割負担になります。

①同じ世帯の被保険者が2人以上で、世帯の被保険者全員の収入合計額が520万円未満

②同じ世帯の被保険者が本人のみで、次の①か②に該当する

- ①本人の収入が383万円未満
- ②本人と同じ世帯の70歳から74歳までの人の収入の合計額が520万円未満

ボランティア活動はやすらぎ保険の活用を

事故が起きたら担当課へ14日以内に必ず連絡を

●保険の対象となる活動

市内に活動拠点を置く、市民5人以上の団体が行う、公益性のある活動（政治、宗教などの活動は除く）

●保険の対象となる事故

①指導者などが、活動中に参加者や第三者にけがをさせたり、建物などに損害を与えたりした場合の損害賠償責任事故②指導者や活動に参加した人などが、活動中に死亡またはけがをした場合の傷害事故

●保険の対象とならない事故

①自動車事故や、改装、修理の工事による事故などの賠償責任事故②脳疾患や疾病による傷害事故、けんかや犯罪などによる傷害事故

※故意による事故や自然災害による事故は対象外です。

●事故が起きたら14日以内に届け出を

事故があったら、すぐに団体の責任者を通じて市の担当課へ連絡し、14日以内に報告書を提出

【問】市総務課市民協働推進係 ☎ 77・8419

●やすらぎ保険の補償内容

区分	保険金額 (限度額)
対人賠償	最高1人6000万円、1事故3億円
対物賠償	最高1事故300万円
※1回の事故につき、5000円は自己負担 (免責)	
死亡保険金	300万円
後遺障害保険金	9万円～300万円
入院保険金	日額3000円 (180日限度)
通院保険金	日額2000円 (90日限度)

●事故のときの連絡先

団体・グループ	担当窓口
行政区、自治会、町内会、防犯、交通安全	総務課
子ども会、スポーツ団体、少年非行防止、公民館、婦人会、PTA、文化団体	生涯学習課
心身障がい者団体、ボランティア団体、老人会	福祉課
環境美化	生活環境課
掘割清掃	水路課
その他	各担当課



白秋をたたえ詩と短歌を募集

応募は献詩が9月3日、短歌が9月1日まで

詩をはじめ短歌や童謡など、文学の世界で優れた才能を発揮した詩聖・北原白秋。市は毎年、白秋が亡くなった11月2日の白秋祭を中心に、業績をたたえ後世に伝えるため、献詩の募集や短歌大会を開催しています。

令和3年度白秋献詩

●形式 自由詩（字数や内容に制限なし。ただし、未発表の作品に限る）。B4判400字詰原稿用紙を使用。原稿用紙の裏面に題名、作者の氏名（フリガナ）、学校名、学年（一般は年齢、職業、住所を記入）を明記した応募用紙を貼り付けること。作品は1人2点まで応募可

●部門 ▷小学生の部▷中学生の部▷高校生・一般の部
●募集期間 7月1日（木）～9月3日（金）必着

●賞 文部科学大臣賞1人の他、特選や一席など

●表彰 11月2日（火）に白秋詩碑苑で開催される白秋祭式典で実施

【申・問】市学校教育課学校給食係 ☎ 832-8555 柳川市三橋町正行431、☎ 77・8173



白秋献詩

第51回北原白秋顕彰短歌大会

●応募方法 自作で未発表の作品を1人1首。市生涯学習課で配布する規定の詠草用紙に作品と必要事項を

オリジナルマスク好評発売中

北原白秋生家・記念館が、国産水着素材を使ったオリジナルマスクを発売中です。マスクは白地で、左側に「Hakusyu」の文字が入っています。文字の色はワイン色とパープルの2色。1枚800円、2枚で1500円です。同館で購入できるので、ぜひお買い求めください。

【問】同館 ☎ 72・6773



記入して応募。詠草用紙は市公式サイトからも入手可
●出詠料 1000円（郵便局の銀行窓口で定額小為替を購入し、詠草用紙と同封して送付）

●応募締切 9月1日（水）当日消印有効

●賞 選者の部（3人）と互選の部それぞれ天賞1首、地賞2首、人賞3首、佳作5首

●表彰 11月2日（火）に市民文化会館イベントホールで実施

【申・問】市生涯学習課文化係 ☎ 832-0058 柳川市上宮永町43番地1、☎ 73・7777



短歌大会

北京五輪金メダリストの藤本索子さんが講演

中央公民館講座の受講生を募集。事前に申し込みが必要です

●日時 7月29日（木）、午後1時30分開演（開場は30分前）

●会場 市民文化会館イベントホール

●内容 北京オリンピックソフトボール金メダリストの藤本索子さんが、金メダルまでの苦悩や努力の大切さについて講演。当日は金メダルを披露予定

●受講料 無料

●対象者 市内在住の人、市内に通勤や通学をしている人、先着100人（予定）

●申込方法 中央公民館（三橋生涯学習センター内）の窓口へ直接申し込むか、電話で申し込み

【申・問】市中央公民館 ☎ 73・4489

藤本索子さんのプロフィール



太宰府市出身の元ソフトボール選手。ポジションは内野手で右投げ左打ち。三潞高校、日本体育大学卒業。北京オリンピックでは全10試合に出場し、金メダルに大きく貢献。現在は金沢学院大学助教